

創業者の故郷・台湾での販売開始を機に 台湾南部最大級の食品展示会へ出展 ～藤枝市との共同出展で高雄・台南エリアの販路開拓と認知向上を推進～

ビーフンシェアNo.1※1のケンミン食品株式会社(兵庫県神戸市・代表取締役社長：高村祐輝)は、10月22日から25日まで台湾・高雄市で開催される台湾南部最大級の食品展示会「高雄国際食品見本市」に、静岡県藤枝市と共同出展します。

当社は今年7月、創業者・高村健民の故郷である台湾で「ケンミン焼ビーフン」およびグルテンフリー商品の販売を開始しました。今回は販売開始後初となる台湾南部での大規模プロモーションとして、高雄・台南エリアでの認知拡大と販路開拓を推進するとともに、当社冷凍ビーフンの製造子会社「フジケンミンフーズ株式会社」が所在する藤枝市と連携し、日本の食文化や地域ブランドの魅力を発信します。

※1: 通関統計 ビーフン類 2025年1～12月 シェア43.6%

1 出展背景

①創業者の故郷で始まった“逆輸入”への挑戦

ビーフンは台湾をはじめアジア各地で親しまれてきた米めん文化のひとつです。

当社は1950年の創業以来、日本国内でビーフンの普及に取り組み、「ケンミン焼ビーフン」をはじめとする商品を通じて、日本独自のビーフン文化を育んできました。創業者・高村健民は台湾・台南の出身であり、当社にとって台湾は事業の原点ともいえる特別な地域です。

今年6月に台湾最大級の食品展示会「FOOD TAIPEI 2026」に初出展し、台湾市場での本格展開をスタート。今年7月には、こうした創業者のルーツがある台湾で初めて家庭用商品の販売を開始しました。台湾で生まれた食文化を日本で発展させ、その価値を再び故郷へ届ける取り組みは、“ビーフンの里帰りや逆輸入”として注目されています。

今回の出展は単なる販促活動ではなく、創業者から受け継いだ台湾との縁を未来へつなぎ、台湾市場におけるブランド浸透を本格化させる重要な一歩となります。



「FOOD TAIPEI 2026」出展の様子

②台湾南部最大級の展示会で、高雄・台南エリアへの認知拡大を目指す

出展する「高雄国際食品見本市」は、約330社が出展し、累計約2万人が来場する台湾南部最大規模の食品展示会です。現地バイヤーや食品関連事業者との商談機会に加え、多くの消費者に商品を体験していただける場として知られています。

今回の高雄国際食品見本市では、販売先の拡大だけでなく、高雄・台南エリアを中心とした認知向上とブランド定着を目指します。

会場では、「ケンミン焼ビーフン」や、グルテンフリー商品を中心に紹介するほか、藤枝市に本社を置く藤和乾物株式会社との企業連携による商品提案も実施します。同社の乾燥野菜を活用した「ケンミン焼ビーフン」の試食提案などを通じて、日本の家庭で愛されてきたビーフンのおいしさや、日本企業同士の協業による価値を台湾市場へ発信します。

また、当社単独での商品PRにとどまらず、藤枝市および市内事業者と連携した地域ブランド発信にも取り組み、台湾南部における認知拡大と新たな商談機会の創出を図ります。

③フジケンミンフーズを通じて深まる藤枝市との連携

今回の出展は、静岡県藤枝市が推進する海外販路開拓事業の一環として実施されます。藤枝市は台湾との経済・観光・スポーツ交流を積極的に進めており、市内事業者の海外展開を支援しています。

当社は2017年に藤枝市内に冷凍食品製造子会社「フジケンミンフーズ株式会社」を設立し、冷凍焼ビーフンやグルテンフリー麺商品の製造を行っています。また、J2 藤枝MYFCのスポンサー活動や地域スポーツや地域活動への協力などを通じ、藤枝市とのつながりを深めてきました。

こうした背景から、今回の展示会では藤枝市および市内事業者とともに出展し、日本の食文化や地域資源の魅力を台湾市場へ発信します。食品企業としての販路開拓にとどまらず、地域と企業が連携した海外プロモーションのモデルケースとして、台湾南部との新たな交流創出にも貢献してまいります。

展示会名：高雄国際食品見本市
 会期：10月22日（木）～25日（日）
 会場：高雄展示ホール（台湾・高雄市）
 主な出展内容

- ・ケンミン焼ビーフン
- ・グルテンフリーラーメン
- ・その他ケンミン食品商品

出展目的

- ・台湾南部エリアにおけるブランド認知向上
- ・現地および海外バイヤーとの販路開拓および商談機会の創出
- ・藤枝市および市内事業者と連携した地域ブランドの発信



ケンミン焼ビーフン



グルテンフリー醤油ラーメン

参考

静岡県藤枝市とのつながりについて

当社は、2017年に静岡県藤枝市に冷凍食品製造子会社「フジケンミフーズ株式会社」を設立しました。同社では、全国で販売する冷凍「ケンミン焼ビーフン」やグルテンフリー商品の製造を担っており、2022年には工場を完全グルテンフリー化。当社のグルテンフリー商品の製造を支える重要な生産拠点となっています。こうしたご縁をきっかけに、当社は藤枝市との連携を深め、地域に根ざした活動を継続してきました。

●地域スポーツ振興への取り組み

2022年には、藤枝市などをホームタウンとするサッカークラブ「藤枝MYFC」とパートナー契約を締結。フジケンミフーズが立地する地域企業として、スポーツ振興と地域活性化への貢献を目的にクラブを支援しています。

●食育活動を通じた地域貢献

地域とのつながりは、食育活動にも広がっています。

今年8月18日の「ビーフンの日」には、藤枝市内の保育施設28園の給食へビーフンを無償提供しました。これはフジケンミフーズが藤枝市内に立地していることをきっかけに実現した取り組みで、子どもたちにビーフンの魅力や「お米からできた麺」であることを知ってもらう食育活動として実施しました。

当日は焼ビーフンや汁ビーフンが提供され、園児たちはビーフンを味わいながら米めん文化に親しみました。また、藤枝市とケンミン食品は今後、「食と農」を通じた地域活性化に関する連携協定の締結も予定しており、地域ぐるみの食育活動へと発展していくことが期待されています。



フジケンミフーズ外観



市内保育施設28園の給食へビーフンを無償提供

●台湾での共同プロモーションへ

高雄国際食品見本市への共同出展は、こうした地域とのつながりを背景に実現したものです。藤枝市が推進する海外販路開拓事業と、当社の台湾市場展開を掛け合わせることで、台湾南部における認知拡大と販路開拓を進めるとともに、日本の食文化や地域ブランドの魅力発信に取り組みます。

また、展示会では藤枝市内企業との連携による提案も実施し、地域と企業が一体となって台湾市場へ価値を発信します。また、10月21日（水）に藤枝市とともに台南市政府に表敬訪問をする予定です。今回の共同出展を、新たなビジネス機会の創出と日台交流のさらなる発展につなげてまいります。

■ 本件に関するお問合せ窓口 ■

ケンミン食品株式会社 広報室 担当：田中、本吉
 TEL：078-366-2054 e-mail：kenminpr@kenmin.co.jp
 〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通5丁目1番1号

